

月刊



はあむふるあたご

9月 第13号

＜発行＞平成 18 年 9 月 1 日



＜発行元＞〒951-8051 新潟市新島町通三の町 2284 番地 ＜発行者＞ 木村 淳

株式会社 はあとふるあたご

電話 025(228)5000(代) FAX025(228)4000



「折り紙手芸」 今成 フミ様
デイサービスセンター松浜 お客様

目次

経営理念	2	伊東先生のコラム 第13回	11
事業所だより	2	ホットニュース	11
職員紹介	5	ふるさと散歩 第12回	12
シリーズ 私の自慢	8	編集後記	12



株式会社はあとふるあたご

<経営理念>

わたしたち はあとふるあたご は、
『“人”を一番大切にします』
これが、わたしたち はあとふるあたご の基本理念です。
すべての社員が
はあとふるあたご で働くことに幸せを感じます。
わたしたちが幸せに働けるのは、
私たちを必要としてくれるお客様がいらっしゃるからです。

事業所だより

デイサービスセンター坂井東

★ハンドマッサージとネイルが好評でした

7月28日(金)新潟市弁天橋通にある「美容院サロン・ド・マリコ」で勤務されている、ヘアスタイリストの武田結様をお迎えして、ハンドマッサージとネイルを開催いたしました。武田様は、NHK文化センターで講師としても活躍していらっしゃる方です。

ハンドマッサージ・ネイル共にお客様に大変喜んでいただけました。

お客様に好評でしたので、今後は着付けやお化粧なども開催する予定です。

サロン・ド・マリコの職員の皆様、ご多忙のなかこのような機会を設けさせていただき誠にありがとうございました。



★吹奏楽の生演奏

7月30日(日)に新潟市内で活動されている「シンフォニア・アンサンブル・ニイガタ」の吹奏楽団に演奏を披露していただきました。こちらのグループは、学生から50代と年齢層は幅広いですが、各々自分の好きな楽器を持ち寄って週2回の活動をされているとのことでした。

演奏曲は5曲用意して頂き、なかでも5曲目の日本の民謡メドレーは、民謡をジャズ風にアレンジしてあって、お客様も自然に曲にあわせ手拍子をされながら、お祭りのように踊っていらっしゃいました。

最後にまた来て頂くことをお約束して、曲もリクエストさせていただきました。生で聴く機会はなかなか無いので、吹奏楽団の皆様が帰られてからも曲の話題で持ちきりでした。

デイサービスセンター坂井東

稲野 正晃

電話 025-268-8880 FAX 025-268-8887

グループホーム新津

冬中、畑の見える窓際に椅子を置き、春からの畑作りの構想を練られてきました。

今年は、まだ霜が降りることもあった三月、畑を掘り起こし土作りから始まりました。

ホームセンターへ一緒に行って肥料を選び、苗をあれこれ考え、一日がかりで植えました。

それからは鳥や害虫を心配され、作物の成長を見守る毎日でした。

「ほ～れ、この脇芽を伸ばして、他の枝葉を切っておくと七月中頃にうんまい茄子が食えるんだ。」「いやあ、まだ早いよ。これにしよう。」と真剣ながらも楽しそうな声が聞こえてきそうではありませんか。



お客様の満ち足りた様子や楽しそうな表情を拝見すると、職員もとてもうれしくなり、「ありがとうございます。」と言いたくなります。

どうか皆様、いつまでもお元気でいてくださいますように。

グループホーム新津

田中 あやこ

電話 0250-21-2888 FAX 0250-21-2889

デイサービスセンター柳都大橋

去る7月28日金曜日フルートコンサートがありました。フルートアンサンブル「フィリア」総勢15名の皆様が来てくださって、「星に願いを」「見上げてごらん夜の星を」「花のワルツ」「高原列車は行く」など、全9曲演奏してくださいました。

当日はピアノも一緒に運んできてくださって、ピアノとフルートの美しい音色でホール全体が包まれていました。特に「ふるさと」の演奏の時には、昔よく歌われた曲だからなのか、一緒に歌う方が多くいらっしゃって大合唱になりました。

また、「蘇州夜曲」の演奏のときには、昔の思い出がメロディとともに蘇り、「胸がいっぱいになって…」と涙を流されるお客様もいらっしゃいました。演奏が終わり、皆様口々に「よかったね」「素晴しかったね」とおっしゃっていて、何よりもお客様のたくさんの笑顔を見ることが出来て、とてもうれしく感じました。



これからもこういった演奏会で、またお客様に喜んでいただけるよう、活動していきたいと思っております。

デイサービスセンター柳都大橋

小林 恵

電話 025-228-5010 FAX 025-228-3335

福祉用具事業部

★外出を安全に行う

今回は、外出を安全に行っていただく為に、「屋外の環境整備」についてお話したいと思います。

一言に「屋外の環境整備」と言っても、その住宅の造りやその方の移動方法によって大きく変わってきます。例えば、玄関ポーチが段差になっている住宅だとした場合、車いすを使用する方は、スロープを造る事によって、ご本人様も介助される方も安楽に外出する事が出来ます。また、ご自分で歩行される方であれば、手すりを設置する事により、段差に注意して安全に昇り降り出来ますし、1段の段差が高いのであれば段数を増やし、低い段差にする事によって楽に昇り降りできます。

外出が少なくなる理由の1つには自宅の屋外に障害物（段差、階段、敷石など）があり移動が困難な事が挙げられます。その障害物を取り除き環境を整える事が安全で楽しい外出の第一歩ではないかと思います。

今回は屋外の環境整備についてでしたが、次回は「玄関内」についてです。玄関内も転倒・転落の危険が多いところです。ぜひ参考にして下さい。



手すりを設置。昇り降りを楽に。



スロープだけでなく、玄関の中からフラットに。

福祉用具事業部	柳都大橋	025-228-5002
	新 発 田	0254-23-1173
	上 越	025-531-0688

デイサービスセンター河渡本町

デイサービスセンター河渡本町では8月の夏祭りに向けて、お祭りの飾りをお客様と一緒に作製致しました。「夏祭り」と書かれたうちわ、大きな貼り絵などの作品が夏祭りを前に完成しま



した。お客様の中には、帰りの時間を遅くしてまで貼り絵の作成に取り組まれた方もいらっしゃる、皆様とても一生懸命に取り組まれていました。飾りが揃うとお客様も「間に合わないかと思ったけど、間に合ってよかった」、「いい作品ができてよかった」などと感想をお話されていました。飾りを飾らせて頂くと、とても祭りらしい雰囲気が出て楽しいお祭りになりそうだと、今から期待を膨らませております。

デイサービスセンター河渡本町

米内山 寛規

電話 025-250-3001 FAX 025-250-3010

いつものヘルパーと！泊まれるデイサービス「デイホーム花らく里^{からくり}」

～24時間365日、「デイ、訪問介護、宿泊」でお客様の在宅生活をお支えいたします～

私ども訪問介護ステーションでは、月に1回ヘルパーミーティングを行なっております。ミーティングでは実技勉強会、事例検討などを行なっております。

先日のミーティングでは三大介護の1つ「オムツ交換」について勉強会を行ないました。

職員をモデルにし、手順のポイント確認やお客様の状態に合わせることの重要性などを確認しました。最初はお互い照れや緊張がありましたが、やっていくうちに「こういう場合は？」「こうしたほうが安心していただけるよ」などヘルパー一人一人の介護に対する想いが伝わってきて、1時間という時間では足りないのでは？と思うほど充実したミーティングを行なうことができました。

これからも、お客様が安全に安心してサービスを受けていただけるよう、ミーティングで実技勉強会を取り入れていく予定です。

デイホーム花らく里・訪問介護ステーション学校町 斉藤 聡子

電話 025-226-6667 FAX 025-226-6669



職員紹介 No. 12

デイホーム花らく里 帆苺 恵里



皆様こんにちは。

私は今年の1月からデイホーム花らく里で生活相談員として勤務しております。

新潟のいわゆる中心部と言われる所、柳都大橋のすぐ隣で育ったのですが、8年前に田舎の方へ引っ越し、高校の途中から短大は田舎から電車に乗り、白山駅で降りるという学生時代を過ごしました。そしてこの度、育った地域で働きたいという思いがあり、学校町にあるデイ

ホーム花らく里で働くことを決めました。

まだまだ半人前ですが、「明るく笑顔で元気よく」が私のモットーなので、皆様の心に笑顔と元気を届けられるよう、又、目配り・気配り・心配りをし、デイホームが楽しみでまた来たいと思っていただけるよう努めていきますので宜しくお願い致します。

訪問看護ステーション柳都大橋

★「脱水」についてのお話

長い梅雨が明け、暑い夏がやってきました。

この時期、高齢者で気をつけたいことに、まず「脱水」があります。

身体に蓄えられている水分量は、成人で60%といわれていますが、高齢になると50%くらいまで低下するために、脱水症を起しやすくなります。また、のどの渇きの感覚が鈍くなるために、水分不足の自覚がないまま知らない間に脱水症を起していることもあります。



そんな脱水症を予防するために、お茶やお水、スポーツドリンクなどの水分を1日1L以上は摂るように心がけましょう。水分は1度にたくさん飲んでも排泄されてしまうので、少しずつこまめに摂るようにします。また、室温や衣服の調節に気を配ることも予防の一つです。

微熱が続く、頭痛、身体のだるさ、のどの渇き、唇の乾燥、尿が少なくなって色が濃くなる等の症状が出たら脱水の疑いがあります。吸収しやすいスポーツドリンクを飲んで様子を見て、受診することをお勧めします。

暑いと食欲も落ちがちです。夏こそバランスの良い食事を3食きちんと摂り、この夏も元気に乗り切りましょう。

訪問看護ステーション柳都大橋

柏谷 和代

電話 025-228-5004 FAX 025-228-4000

グループホーム五泉

ホームの駐車場に梅の木があり、大家さんから梅の実をいただき梅干し作りを行いました。大粒の梅が10kg近くもあり、梅の実の多さにお客様も驚かれていました。



朝食になると「梅干しください」「梅干しを食べると朝が来た感じがする」などという声が飛び交うほど、みなさん好きなようです。

以前は、どこも自分の家で梅干しを作っていてそれぞれに“我が家の味”があるようです。作業中も会話が弾み、昔を思い出し笑顔を見せながらも集中して行われていました。

3日3晩土用干しをしたら出来上がりです。食卓に並ぶ日が楽しみです。

グループホーム五泉

斉藤 久美子

電話 0250-41-1610 FAX 0250-41-1611

「居宅介護支援センター」

★ショートステイ（短期入所生活介護）をご利用されていますか？

ショートステイを「ちょっとした旅行」として利用されているお客様がいっぱいます。今まではご自宅近くのサービスをご利用されていました。最近、車で30～40分の水原のショートステイをご利用されました。ここは近くに観光スポットなどがあり、行き帰りの送迎途中・利用中の外出として、観光地に立ち寄ることもできます。



「ここ何十年かは旅行もしてなかったから旅行気分が味わえて楽しいね！」

「また行きたいね！」とご利用時にお話されていました。今では、仲の良いお仲間を誘って一緒に利用されることもあります。

担当のケアマネジャーに行きたい所を相談してみてもいいでしょう！

これからは、こうしたお客様の目的によって行きたい場所のショートステイを選んで利用するのもひとつの方法だと感じました。お勧めです。

居宅介護支援センター河渡本町

佐藤 洋子

電話 025-250-3002 FAX 025-250-3011

デイサービスセンター城北町

当デイサービスセンターでは、リラクゼーションの一環として、毎週水曜日・金曜日にご希望のお客様に対し、アロマテラピーやリフレクソロジーを無料で行なっております。

多くのお客様より、「気持ちよかった」「足が軽くなった」等のお言葉をいただき、大変好評いただいております。

お客様のその日の体調や気分に合わせて、レモングラスやラベンダーの心地よい香りの中でアロマトリートメント・リフレクソロジーを行うことで、心身ともにリラックスされ、施術後にはどのお客様にも満足そうな笑顔が見られております。

お客様と一対一で行うことで、更にゆっくりとコミュニケーションが取れ、「癒しの時間」の提供にもなっております。

ぜひ、興味のある方はお気軽にお声掛けください。

★当センターでは、ボランティアさんを募集しております。

ご高齢者の方と語らいやレクリエーションを通じて、ふれあう楽しさを感じてみませんか？ ご希望の方は、下記までご連絡ください。お待ちしております。

デイサービスセンター城北町

小泉 美咲

電話 0254-21-3330 FAX 0254-21-3335



デイサービスセンター松浜

★大判、小判？ざっくざく！！

デイサービスセンター松浜での余暇活動をご紹介します。
大判草（アブラナ科）をドライフラワーにして飾ることにしました。

手順としてまずは乾燥させた大判草から種をとる作業を行いました。種は小判のような形をした皮に包まれており、その皮を指で剥がしていきます。見た目は硬そうな感じで



すが少しの力で簡単に剥がれ、小判のような黄金色の薄い膜が現れます。お客様は夢中になって皮剥き作業を行い、あっという間に完成しました。「縁起の良いものだから何か良いことがあるかもね。」と口をそろえておられました。花壇に種を蒔いたので来年、花が咲く時期を楽しみにしててください。

デイサービスセンター松浜

佐藤 カ

電話 025-255-7701 FAX 025-225-7705

シリーズ 「私の自慢」 No. 13

「折り紙手芸」

デイサービスセンター松浜 お客様 今成 フミ様

今回はデイサービスセンター松浜から、今成フミ様をご紹介します。

今成様は若い頃、出身地である六日町で越後上布という麻の織物を織っていらしたそうで、昔から手先を動かすことが好きだったそうです。

現在は町内のサークルに参加され、折り紙や巾着袋、お手玉なども作っていらっしゃいます。その中から今回、折り紙



手芸の作品をご紹介します。フクロウにウサギ、鶴や亀など多くの作品を持ってきてくださり、デイサービスセンターの所々に飾ってあります。素晴らしい作品の数々は他のお客様や職員、来客の皆様の目を楽しませてくださっています。今後は、新聞の記事に載っていたという手まり作りに意欲をみせていらっしゃいました。お客様、職員共々、作品の完成を楽しみにしております。



デイサービスセンター松浜

佐藤 カ

デイサービスセンター横越

デイサービスセンター横越では、5月頃裏庭の畑にきゅうりやミニトマトなどの野菜の苗を植えました。

トマトは日光のあたる時間が短かったためか中々赤くなりませんでした。が、とある日に、お客様と様子を見にいとってみると・・・

トマトはとてもおいしそうに赤く色づき、きゅうりはとてもすばらしく大きくなっていました。きゅうりをご覧になられたお客様は、ただただ笑われているだけでした。

畑の一角も空いていますので、また違う野菜を育てていきたいと考えています。

昼食の飾り付けなどに使い、ぜひ皆様に食べていただきたいと思います。



デイサービスセンター横越

成田 洋子

電話 025-383-2235 FAX 025-383-2236

いつものデスタッフと！！泊まれるデイサービス

デイサービスセンターさかえ

私共デイサービスセンターさかえでは、夏休みの間、小学生ボランティアの募集をしております。お客様には小学生から元気をもらい、小学生には社会勉強をしていただこうと考えたのが、



この企画です。

この日は、1名の小学生ボランティアが遊びにきてくださいました。風船バレー、トランプなどを一緒に行い、交流を図りました。かわいらしい小学生の姿にお客様の雰囲気はさらに和やかになり、笑顔や笑い声が絶えませんでした。

これからも地域の皆様との交流を深めながら、皆様から愛されるデイサービスを目指して行きたいと思っております。

デイサービスセンターさかえ

伊藤 勇太

電話 0256-45-7735 FAX 0256-45-7739

通いなれたデイサービスで、気心知れたスタッフと！！住める！泊まれる！！

デイサービスセンター水原・ショーステイ水原



先日、デイサービスセンター・ショーステイ水原では、梅雨の合間をみてお客様の力をお借りして、中庭の芝生の手入れを行いました。最初は職員の作業をご覧になっていたのですが、慣れない手捌きを見てか、「手伝いましょうか？」と声をかけて下さり、一緒にお話をしながら作業を手伝って頂きました。

お手伝いしていただくと、流石に作業がどんどんすすみ、予定より早く終わらせる事が出来ました。

その後の昼食の時間では、「体を動かしたから、ご飯もおいしいわ。」とお話されていました。

・デイサービス、ショーステイ御利用をご希望される方、下記連絡先までご相談ください。

デイサービスセンター水原・ショーステイ水原 長谷川 和浩

電話 0250-62-8888(デイ)

0250-62-8886(ショート)

FAX 0250-62-8887(デイ・ショート共通)

グループホーム三条

★コーヒーから消臭袋作り

ドリップコーヒーの「出し殻」は消臭効果満点です。

私共も、お客様と一緒に消臭袋を製作いたしました。ペーパーに包んで、ネットの中に。口をかわいく縛って完成です。

何度か一緒に作業しているうちに、どんどん手際も良くなられて、幾つもの袋が出来ました。

下駄箱など、普段生活していると臭いの気になるところは多いもので、大変重宝しております。

お宅でもお試しになってみては如何でしょうか。



グループホーム三条

難波 淳

電話 0256-36-5555 FAX 0256-36-5556

伊東先生のコラム 第13回

丸山診療所所長 伊東浩志 先生

やくざの組長と国会議員とホームレス

私が主治医をした患者様にやくざの組長がいます。彼は全身に昇り龍の刺青をしていました。惚れ惚れするような紋々で、私はつい興味本位で聞いてしまいました。「その刺青は、一体なんぼですか〜?」「900万だよ。黄色い色が入っているだろう。これが高いんだ。」このヤクザさん、自然気胸といって肺が縮む病気を患ってしまいました。私の下研修医がトロッカーというチューブを胸に刺す処置をしました。しかし、こともあろうに、トロッカーが刺さった場所が昇り龍の目の場所だったのです。この後が大変でした。「親分の大事な紋々に傷をつけた。」と若い衆の黒塗りベンツがずらりと並び、さあ大変。院長・主治医・研修医で平謝りに謝り…。昇り龍の目の場所も綺麗に縫い直し、傷がわからないように埋没縫合をしました。これが縁で組長に気に入られ私は彼の主治医を13回しました。

さて、お次は国会議員。これまた私設秘書を引きつれ黒塗りのベンツが並びました。(なんかヤクザの時とあんまり変わらないね。)これも怖かった。彼は重病でしたが、見事に完治。国会議員になるような人は、強運と強靱な体力を持っているのだと痛感しました。

さて、お次は古町で有名なホームレスの主治医をしたとき。とにかく臭い。鼻が曲がりそうという表現がまさにぴったり。彼がいることはその階のエレベーターを降りた瞬間に分かる。その人が来ると分かると、ベッドにビニールシートを敷き、いらないタオルを敷き、捨ててもいいシーツを敷きました。洗濯しても彼のにおいが取れないのです。彼は、末期がんでした。50年も会っていないという家族を見つけて最期を看取りました。医者をして20年しているといろいろな症例に当たりますね。

ホットニュース

はあとふるあたご は9月1日から音楽療法を導入します！

「音楽療法とは、音楽の持つ生理的、心理的、社会的働きを、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上に向けて、意図的、計画的に活用して行われる治療技法である。」と専門書には書かれています。

高齢者の方の場合、認知症の進行を遅らせる、運動機能の維持や回復、コミュニケーションの拡大などの効果が期待できます。対象のお客様一

人ひとりで目標が異なりますので、お客様のペースで目標達成に向けた取組みを考えていきます。

音楽療法のプログラムには、歌唱活動、楽器活動、会話や回想などがあります。さまざまな内容で、楽しんで活動していただける場をつくって行きたいと思います。

ご興味やご関心のある方大歓迎です。是非、お近くの弊社事業所へ見学にお越し下さい。

音楽療法士補 長谷川 香織



ふるさと散歩 第12回



「水原代官所」

水原代官所は地方におかれた代官所の1つで、下越地方を中心とした新田開発の促進、豊かな年貢米の確保、近接する藩の監視・情報収集などの目的で、延享3年（1746）に設けられました。

明治期には敷地内に水原尋常小学校がおかれ、水原における教育の要として役割を果たしたそうです。

平成5年、代官所平面図を基に復元が計画され、平成7年に完成したものが左の写真の建物です。

近くには、白鳥の渡来地として有名な瓢湖もあります。

近くにお越しの際は、足を運んでみてはいかがでしょうか。

デイサービスセンター水原・ショートステイ水原 長谷川 和浩

必要としてくれる人がいるから... 自然と笑顔で働ける場所

はあとふるあたごでは、
一緒に働く仲間を募集しています。

募集中のお仕事

介護職員・生活相談員・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士。

経験者大歓迎です。

■応募先 希望職種を明記の上、ご応募ください

〒951-8051 新潟市新島町通3ノ町2284番地

(株)はあとふるあたご 採用係

在宅介護の総合サービス

♡♡ はあとふるあたご

<http://www.heartfull.jp/> TEL 025-228-5000

編集後記

今号のホットニュースにも御座いますが、新たな試みとして、音楽療法にも力を注いで参ります。

お客様にご満足頂けるサービスを心がけて、この広報誌も作成しておりますが、それもこれも皆様あってのものです。是非、忌憚のないご意見、ご指摘、改善点等のご意見をお待ち申し上げます。

＜連絡先＞ デイサービスセンターさかえ

電話 0256(45)7735 FAX 0256(45)7739

＜編集委員＞

阿部誠弘(デイサービスセンターさかえ)

稲野正晃(デイサービスセンター坂井東)

古野間信介(総務部)

阿部充子(居宅介護支援センター柳都大橋)

大島絵美(訪問介護ステーション学校町)

中山 卓(福祉用具センター新発田)

難波 淳(グループホーム三条)